

令和2年5月30日

日本ボーイスカウト愛媛県連盟

各地区委員長 各位

各地区コミッショナー 各位

日本ボーイスカウト愛媛県連盟

理事長 戸井田 樂

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に応じたスカウト活動について  
(スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを受けて)

日本連盟では、「緊急事態宣言」の解除を受けて、5月25日に政府等の情報を参考にして「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」をまとめ、各地域では、このガイドラインに沿って活動を展開するようとの通知がありましたが、今後の状況により、政府はもとより各地域（自治体）から新たな自粛要請等が発出した場合は、この要請に応えることとし、引き続き、各自治体、地域とも連携した対応をお願いするとの但し書きがありました。

本県においては、松山市の医療機関においてクラスター事例の発生を踏まえ、5月29日に愛媛県知事メッセージとして「愛媛県内における新型コロナウイルス感染症の状況及びお願いについて」が発出されました。これによると、6月1日以降も、引き続き「警戒期」を継続しますが、県民生活や経済活動とのバランスも考慮し、5月25日に国が「基本的対処方針」で示した段階的緩和のステップも踏まえ、6月18日までの約3週間を「縮小期に向けた移行期間」と位置付け、自粛要請等を緩和するとなっています。

つきましては、スカウト活動は5月31日まで自粛（中止または延期）していましたが、6月1日からは、日本連盟から出された「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」や「新型コロナウイルス感染に伴う活動判断のための検討基準(案)」に基づいた別紙の感染防止措置の対応を励行するとともに、集会時間の短縮や分散集会の実施等6月18日までは「縮小期に向けた移行期間」との意識をもってスカウト活動を実施していただきますようお願いいたします。

また、各地区管内の自治体によって要請等に違いがあることから、再開後のスカウト活動については、各地区において各自治体の実情に応じて各団への指導をお願いいたします。

なお、活動再開後において、各自治体から新たな自粛要請等が発出された場合は、この要請に応えることとし、各自治体、地域とも連携した対応をお願いいたします。

(別紙)

「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」から

## 1 感染の予防と実践

(1) 主催者（地区・団・隊）は、以下の対応をします。

① 消毒（事前）（活動中）

- ・ 参加者個々への手指消毒の励行
- ・ 複数人で使用を共有する器具等の消毒

② 消毒薬等の用意

③ 活動場所（空間）の管理

- ・ 活動場所については、換気のよい、密集をさけた空間を選ぶなどの工夫を行う。
- ・ 室内などでは、密集をさける人数、広さなどを考慮し、換気を定期的に行う。
- ・ 夏季に向かって高温多湿となる季節なので、熱中症の対策も考慮する。
- ・ 団本部の利用に際し、利用頻度の高い場所等こまめに消毒等を行う。
- ・ ふだんから占有して利用できる施設、野営場など施設ルールに従うこと、ない場合は独自にルールを定めて利用する。

④ 活動内容 低接触

- ・ ゲームや集会内容について、飛沫感染、接触感染に注意した内容とする。
- ・ 活動の計画に無理をしない。

(2) 個人（スカウト、付き添い等）

① 「手洗い」

② 「マスク」、咳エチケットの励行

③ 体調管理：「自分がうつらない」「人にうつさない」を基本とする。  
検温などを行う。

④ 飲料などは個人で携行し、まわし飲みなどないようにする。